

令和6年度 荘田地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

一総括表一

◆ 事業計画

□ 地域の現状と今後の方向性

エリア内の高齢化率については、地区によって10%台～30%台と開きが大きい。包括への相談件数においても例年増加の傾向にある。今後も高齢化率の増加に伴い、認知症を患う方や相談ケースが増えてくると思われます。一方で、子育て世代の情報については把握が進まない現状がある。一昨年度、昨年度と実施した地域住民向けのアンケート結果を元に、つながり作りの取組みや新たな活動について、地域福祉保健計画と連動した取組みを地域と進める方向です。また、認知症になっても安心して暮らせる地域作りを目指し、チームオレンジのモデル事業を活用した事業を進めます。

□ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
□	■	莊田地区社協があざみ野南における「つながり作り」を目指した取組を継続できるように支援する。
■	□	見守りの取組状況を把握できていないエリアのアセスメントをする。
■	□	地域の小学生を対象に、障害者と一緒にカレーをつくる事業を開催する。この場を通じて、地域の子どもたちが多様性を理解するきっかけをつくる。
■	□	チームオレンジのモデル実施により、キャラバン・メイトや認知症サポーターを増やし、認知症の普及啓発を行う。7月に認知症講演会と認知症サポーター養成講座、10月にアートフォーラムあざみ野にて「アートを楽しもう」、誰でも来られる交流カフェ、10月～12月に莊田小学校での認知症サポーター養成講座を地域の認知症サポーターやキャラバン・メイトと共に実施する。
■	□	包括レベル地域ケア会議を通じて、ケアプラザの相談機能の周知方法や、高齢者に関する相談先案内カードの利用促進について検討していく。

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

協議体を通して莊田地区社協を支援し、あざみ野南での「つながり作り」を目標とした「ボランティア手芸サロン」が立ち上りました。幅広い年代の参加者が集まり、月に1回定期開催することになりました。

チームオレンジのモデル実施では、認知症講演会を開催し、地域住民への認知症の普及啓発を行いました。チームオレンジのメンバーと協力して、「認知症サポーター養成講座」や、横浜市民ギャラリーあざみ野との「アートを楽しもう」、「交流カフェ」を実施することができました。

昨年度に引き続き、「ゆるやかな見守り」をテーマに、包括レベル地域ケア会議を実施しました。地域住民や企業などが集まり、見守りやつながりについての意見交換を行いました。ケア会議後には、広報紙「常夜燈」を活用し、ケア会議の報告とともに、ケアプラザの周知を含め、相談窓口の情報提供を行いました。

地域の小学生を対象にした障害者と一緒にカレーをつくる事業では、地域の子どもたちが多様性を理解する機会となりました。

□ 区からのコメント

・丁寧なケース対応、そして気になる方には見守りや状況確認などもこまめに実施してくださりありがとうございます。引き続きよろしくお願いいいたします。

・5職種で連携して地域の課題や方向性を検討し、アセスメントシートという形で整理していただきました。今後、把握した課題や方向性をチーム会議、地域ケア会議等、色々な場面で積極的に発信し、支援者間、地域全体で共有していくください。

・新莊田ラジオ体操＆ハマトレでは、ハマトレキャストも生まれました。地域の高齢者の方々の交流の場としてとても良い取組だと思います。

・キッチンカーの誘致の取り組みから太極拳大会につなげる等、ケアプラザとして分析した課題、これまでの取り組みの実績を生かし、多様な団体、委員を巻き込んで住民同士がつながり、住民が主体的に地域を支えていくための場を積極的に作られていました。

今後も住民の方々の力を引き出し、活躍していただきながら、様々なニーズに合わせた社会資源を創出・発展させてください。

・様々な取組を実施しており、年齢も幅広く、また高齢者に関してはフレイル状態の方も参加できるようなサロンなども立ち上ったのは良い取組だと思います。引き続き、そのような方が参加できるサロンの支援をよろしくお願いいいたします。

令和6年度荏田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組 計画	利用者及び家族等が、複数事業所やサービスから選択ができるように、一覧を提示します。また各事業所の特徴などを把握の上で説明し、ニーズに沿った、情報提供をします。	朝夕礼にて、直近に起きたヒヤリハット等の共有を実施し、事故を未然に防ぐようにします。また、当日の個人情報を扱う内容や作業場所の確認等を実施し、事故防止に努めます。加えて、全職員への意識付けとしてコンプライアンス研修を年に1回以上実施します。
実績	相談時において、複数の事業所から選択できるように、ハートページ等一覧を利用して対応をしました。また職種毎の会議等を活用し、事業所の情報の提供方法を確認しました。	日頃より、気づきの共有の為にヒヤリハット報告書を作成し、全部門間での回覧に加え、朝夕のミーティングを活用し共有しています。 また、職員全体会議を活用したコンプライアンスに係る研修および個人情報の取扱いに関する自己点検をそれぞれ実施しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	心身機能の改善だけでなく、地域の中で生きがいや役割をもって生活できるよう、「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチするケアマネジメントができる。	クライアントの思いに寄り添い、医療福祉に関する関係機関や地域の皆様と協力して在宅生活の支援をしてまいります。
利用 料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】
職員 体制	常勤職員:2名 非常勤職員:1名	【常勤兼務】 1名 【常勤専務】 1名 【非常勤専従】3名 【非常勤専従】1名
契約 者数	142名	要介護 169件

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	(1)身体機能の維持・向上を目標に一日二回の体操プログラムの充実を図り、実施します。 (2)地域住民(ボランティア)の協力も得ながら、ご利用者自らが行いたいレクリエーションを選択できる環境作りを行います。		
実施 体制	【実施日数】 305日 【提供時間】 10:15～15:20 【定員】 30名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用 料金	【サービスに係る費用】 (※1割負担) 要支援1 1,928円 要支援2 3,882円 要介護1 611円 要介護2 722円 要介護3 833円 要介護4 944円 要介護5 1,055円	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
職員 体制	【その他料金】 昼食代:800円	【その他料金】	【その他料金】
契約 者数 等	管理者1名(常勤兼務)、生活相談員5名(常勤兼務2名、非常勤兼務3名)、看護職員5名(非常勤兼務)、介護職員11名(常勤兼務2名、非常勤兼務9名)、機能訓練指導員5名(非常勤兼務5名)		
	【延べ利用者数】5,862人 【契約者数】48人	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「荏田地域ケアプラザ(施設名)
収支予算書及び報告書(一般会計)<地域活動交流>

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,829,414	3,978,524	21,807,938	21,154,790	653,148	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)			0	17,500	△ 17,500	
雑入	0	0	0	37,812	△ 37,812	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	37,812	△ 37,812	
その他	2,946,500		2,946,500		2,946,500	
収入合計	20,775,914	3,978,524	24,754,438	21,210,102	3,544,336	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,190,914	0	13,190,914	11,169,728	2,021,186	本部経費なし
本俸	11,217,914		11,217,914	8,987,174	2,230,740	
社会保険料	964,000		964,000	1,158,717	△ 194,717	
手当計	911,000		911,000	911,000	0	
健康診断費	10,000		10,000	2,891	7,109	
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000	6,750	△ 750	
退職給付引当金繰入額	82,000		82,000	102,577	△ 20,577	
その他			0	619	△ 619	
事務費	1,698,500	0	1,698,500	3,645,319	△ 1,946,819	
旅費	30,000		30,000	26,662	3,338	
消耗品費	600,000		600,000	298,729	301,271	
会議賄い費	10,000		10,000	0	10,000	
印刷製本費	0		0	0	0	
通信費	350,000		350,000	355,921	△ 5,921	
使用料及び賃借料	80,000	0	80,000	57,000	23,000	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)			0	0	0	
その他	77,000		77,000	57,000	20,000	
備品購入費	150,000		150,000	193,600	△ 43,600	
図書購入費			0	42,000	△ 42,000	
施設賠償責任保険	35,000		35,000	22,093	12,907	
職員等研修費	5,000		5,000	11,624	△ 6,624	
振込手数料	35,000		35,000	27,853	7,147	
リース料	77,000		77,000	98,219	△ 21,219	
手数料	36,000		36,000	880	35,120	
地域協力費	15,000		15,000	21,000	△ 6,000	
その他	275,500		275,500	2,489,738	△ 2,214,238	
事業費	2,948,000	0	2,948,000	78,360	2,869,640	本部経費なし
運営協議会経費	0		0	0	0	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	2,948,000		2,948,000	78,360	2,869,640	
その他			0		0	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修理(追加)	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修理(追加)			0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施(追加)	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施(追加)			0		0	
管理費	4,304,000	0	4,304,000	3,755,203	548,797	本部経費なし
光熱水費	2,800,000		2,800,000	2,092,127	707,873	
清掃費	627,000		627,000	658,473	△ 31,473	
機械警備費	97,000		97,000	97,096	△ 96	
設備保全費	480,000	0	480,000	201,472	278,528	
空調衛生設備保守	21,000		21,000	23,324	△ 2,324	
消防設備保守	25,000		25,000	25,421	△ 421	
電気設備保守	42,000		42,000	70,800	△ 28,800	
害虫駆除清掃保守	28,000		28,000	29,332	△ 1,332	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	364,000		364,000	52,595	311,405	
共益費			0		0	
その他	300,000		300,000	706,035	△ 406,035	
修繕費	474,000		474,000	204,852	269,148	予算:指定額
公租公課	1,107,000	0	1,107,000	0	1,107,000	本部経費なし
事業所税			0		0	
消費税	1,107,000		1,107,000		1,107,000	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	本部経費なし
支出合計	23,722,414	0	23,722,414	18,853,462	4,868,952	
差引	△ 2,946,500	3,978,524	1,032,024	2,356,840	△ 1,324,616	

自主事業費 収入	0	0	0	17,500	△ 17,500
自主事業費 支出	2,948,000	0	2,948,000	78,360	2,869,640
自主事業 収支	△ 2,948,000	0	△ 2,948,000	△ 60,860	△ 2,887,140

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「荏田地域ケアプラザ(施設名)
収支予算書及び報告書(一般会計) <包括等>

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,259,877		24,259,877	20,214,345	4,045,532	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000	300,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,951,811		5,951,811	5,951,811	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】			0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】			0	0	0	
雑入	0	0	0	14,000	△ 14,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0	14,000	△ 14,000	
その他	4,856,000		4,856,000		4,856,000	
収入合計	35,521,688	0	35,521,688	26,634,156	8,887,532	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	36,816,688	0	36,816,688	21,150,205	15,666,483	本部経費なし
本俸	27,225,688		27,225,688	15,109,243	12,116,445	
社会保険料	3,786,000		3,786,000	2,346,240	1,439,760	
手当計	4,070,000		4,070,000	2,870,000	1,200,000	
健康診断費	30,000		30,000	14,188	15,812	
勤労者福祉共済掛金	24,000		24,000	20,250	9,812	
退職給付引当金繰入額	1,681,000		1,681,000	790,284	890,716	
その他			0		0	
事務費	950,000	0	950,000	1,336,802	△ 386,802	本部経費なし
旅費	30,000		30,000	22,987	7,013	
消耗品費	150,000		150,000	137,054	12,946	
会議旅費	50,000		50,000	0	50,000	
印刷製本費			0	0	0	
通信費	300,000		300,000	308,501	△ 8,501	
使用料及び賃借料	0	0	0	14,000	△ 14,000	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)			0	0	0	
その他			0	14,000	△ 14,000	
備品購入費			0	292,160	△ 292,160	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険			0	5,872	△ 5,872	
職員等研修費	20,000		20,000	21,159	△ 1,159	
振込手数料	10,000		10,000	7,350	2,650	
リース料	40,000		40,000	26,106	13,894	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	0	0	
その他	350,000		350,000	501,613	△ 151,613	
事業費	1,404,000	0	1,404,000	722,932	681,068	本部経費なし
協力医	630,000		630,000	252,000	378,000	予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	100,000		100,000	28,893	71,107	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000	140,367	13,633	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【チームオレンジ】	300,000		300,000	9,268	290,732	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	220,000		220,000	292,404	△ 72,404	
その他			0		0	
管理費	1,081,000	0	1,081,000	998,209	82,791	本部経費なし
光熱水費	726,000		726,000	556,135	169,865	
清掃費	167,000		167,000	175,036	△ 8,036	
機械警備費	26,000		26,000	25,810	190	
設備保全費	162,000	0	162,000	53,552	108,448	
空調衛生設備保守	6,000		6,000	6,200	△ 200	
消防設備保守	7,000		7,000	6,757	243	
電気設備保守	11,000		11,000	18,819	△ 7,819	
害虫駆除清掃保守	8,000		8,000	7,796	204	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	130,000		130,000	13,980	116,020	
共益費			0		0	
その他			0	187,676	△ 187,676	
修繕費	126,000		126,000	54,448	71,552	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	本部経費なし
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	本部経費なし
支出合計	40,377,688	0	40,377,688	24,262,596	16,115,092	
差引	△ 4,856,000	0	△ 4,856,000	2,371,560	△ 7,227,560	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	774,000	0	774,000	470,932	303,068
自主事業 収支	△ 774,000	0	△ 774,000	△ 470,932	△ 303,068

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 荘田地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日
(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	8,122	8,186	-64	26,007	26,255	-248	55,201	49,832	5,369
	その他	0	0	0	1,799	1,942	0	5,507	328	0
	事業・負担金収入			0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0			0
	収入合計(A)	8,122	8,186	-64	27,806	28,197	-391	60,708	50,160	10,548
支出	人件費	1,922	2,768	-846	19,261	20,917	-1,656	39,740	42,235	-2,495
	事務費		7	-7	65	61	4	755	737	18
	事業費		193	-193	547	1,234	-687	19,951	18,066	1,885
	管理費			0			0			0
	その他	3,704	3,650	54	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0
	消費税			0			0			0
	介護予防プラン委託料	3,704	3,650	54			0			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0			0
	支出合計(B)	5,626	6,618	-992	19,873	22,212	-2,339	60,446	61,038	-592
	収支 (A) - (B)	2,496	1,568	928	7,933	5,985	1,948	262	-10,878	11,140

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■事業				■事業の性質			■主な対象者、従たる対象者		
1 : 地域活動交流事業	2 : 地域包括支援センター運営事業			1 : 優先的に取り組みが求められる事業			1 : 高齢者	2 : 障害児・者	3 : 養育者及び乳幼児
3 : 生活支援体制整備事業	4 : 共催 (1と2)	5 : 共催 (1と3)		2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4 : 子ども・青少年	5 : 地域	6 : 事業者
6 : 共催 (2と3)	7 : 共催 (1と2と3)						7 : その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期		合計	
								実施回数	延べ参加人数		
1	荏田地区 体操・茶話会	平成26年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民の交流と健康づくりを目指す。	1:高齢者	2	・体操等のスポーツを通じた健康づくりと交流の場を提供する。 ・奇数月(5月及び1月を除く)の第1金曜日10:00～11:30。	4	74	
2	あざみ野南4丁目サロン	平成28年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザまで足を運ぶことが困難な、246号線以北在住の高齢者の集いの場としての役割を目指す。	1:高齢者	5	・参加者同士の歓談、またレクリエーション(漢字脳トレクイズほか)等を実施するサロン。 ・奇数月の第2水曜日13:30～14:30。	6	65	
3	よこはまシニアボランティアポイント事業のボランティア登録研修会	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	高齢者層の新しい扱い手を発掘する。	1:高齢者		・よこはまシニアボランティアポイント事業の要綱に従ったボランティア登録研修会を実施。 ・12/6実施	1	14	
4	「あざみ野南1および2丁目のつながりづくり」事業	令和5年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	あざみ野南2丁目の住民が必要と感じている「食料品等を貰うことのできる場」の提供を通じて、地域住民同士のつながり作りや将来に備えた相談先として地域ケアプラザの機能の周知を目的とする。	1:高齢者	5	・荏田地区社協による新規サロン「ボランティア手芸サロン」を支援。 ・会場:荏田コミュニティハウス ・実施日:11/28、12/19、1/23、2/20、3/27	5	28	
5	太極拳体験会	令和6年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	高齢者が関心の高い「健康」と「食」を通じて、参加者同士がつながり、顔見知りになる機会をつくる。	1:高齢者	5	・CP登録団体を講師に迎えた太極拳体験。体験終了後、参加者が共にランチを楽しみ交流する場を設ける。会場:赤田東公園。 ・令和6年6月14日10:30～13:00。	1	58	
6	セカンドライフ講座(仮)	令和6年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	セカンドライフを迎える世代が関心の高い講座を継続開催することで、参加者同士がつながり、身近な地域活動への参加する機会をつくる。	1:高齢者	5	・「健康と暮らし」および「歴史と文化」をテーマにした講座を全4日間で実施。会場:荏田コミュニティハウス。対象:概ね60歳以上の方。 ・令和6年10月10・24日、11月7・21日の全日10:00～11:30。	2	25	
7	えだぴよ	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就学児の子どもを持つ親子が交流できる場を提供するために実施する。また、扱い手として地域住民にも参加してもらい、家族と地域住民との交流の場を提供する。	3:養育者及び乳幼児	5	・毎月第4金曜日9:30～11:30。 ・特別企画は12/1(日)・3/9(日)の2回実施。 ・未就学児親子の子育てフリースペース。 ・6月に歯科教室を実施。 ・12月のみ第3金曜日に開催し、茶話会と合同開催で多世代交流を行う。	14	136	
8	茶話会	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域に住む高齢者の外出機会の創出と、介護予防の観点から実施する。また、地域のボランティアの活躍の場とします。	1:高齢者	5	・毎月第3金曜日13:30～15:00。 ・12月のみ9:30～11:30に開催し、えだぴよと合同開催で多世代交流を行う。 ・毎回体操と参加者同士交流の時間を取り入れる。 ・包括部門と連携し、毎回ミニ講和を開催する。	11	198	
9	登録団体交流会	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	荏田地域ケアプラザに登録している団体に荏田地域ケアプラザの機能や貸館利用方法を改めて説明するため実施する。また、地域の団体同士が交流する機会を創出する。	5:地域		・4/26に実施。 ・ケアプラザの機能、貸館、団体Ⅱ福祉保健活動、ロッカー使用について説明する。 ・サブコも参加し、団体同士、CPと団体との交流を深める。	1	21	
10	ボランティア交流会	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザに登録している個人ボランティア同士の交流の場を提供し、情報共有や今後の活動について考えるきっかけとするために実施する。 また、ケアプラザ職員が参加することで職員とボランティアが連携を深める一助とする。	5:地域		・1/31に実施。 ・ボランティア同士、ボランティアとCPとの交流を行う。	1	21	
11	福祉教育	平成22年	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	地域には高齢者や障害者等、さまざまな人がいることを知ることで多様性を理解し、相互に助け合いながら暮らす地域共生社会を目指すために実施する。	4:子ども・青少年		・包括より認知症センター養成講座実施する。 ・えだ福祉ホームより障害について講座を行う。 ・荏田小学校4年生対象。	1	63	
12	えだ家	平成26年	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	一人暮らしの高齢者を対象に、地域のボランティアによる見守りを兼ねたお弁当を配食するため実施する。	1:高齢者		・毎週木曜日に見守りを兼ねて手作りお弁当の配食を実施。 ・8月・祝日・5/2お休み。 ・令和6年9月で活動終了。	21	481	
13	介護者のつどい	平成20年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	参加者に介護に関するさまざまなテーマについての知識や情報を得たり、日頃の思いを自由に気軽に語り合うことができる目的をして実施。	1:高齢者		年4回実施。	5	29	
14	扱い手交流会	令和5年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域で活動する扱い手を対象に、活動の中での見守りについてを中心に情報交換と交流を行う。	5:地域		・1/30実施 ・27名参加	1	27	
15	ワイン一飾り切り教室	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の小学生世代を対象にケアプラザに来所する機会とするため、日本ハムカスタマー・コミュニケーション(株)と共催で実施。	4:子ども・青少年		・2/8実施 ・ワイン一飾り切りを学びながら、交流を深める。	1	17	

■ 事業				■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1 : 地域活動交流事業	2 : 地域包括支援センター運営事業			1 : 優先的に取り組みが求められる事業		1 : 高齢者	2 : 障害児・者	3 : 養育者及び乳幼児
3 : 生活支援体制整備事業	4 : 共催 (1と2)	5 : 共催 (1と3)		2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4 : 子ども・青少年	5 : 地域	6 : 事業者
6 : 共催 (2と3)	7 : 共催 (1と2と3)					7 : その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
								実施回数	延べ参加人数
16	小学生向け障害当事者との交流プログラム	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	小学生を対象に、飯盒・カレー作り体験を通じて地域の障害当事者との交流を深め、福祉への関心を高めるためにえだ福祉ホームと共催で実施。	4:子ども・青少年	・8/24実施。 2:障害当事者と飯盒およびカレー作りを実施。	1	10